

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naramnsyo.jp

「メニューが充実。来年も受けたい」 民商健診 222人が受診

奈良民商共済会は9月19日から10月31日、おかたに病院、吉田病院、高畑診療所、富雄診療所で集団健康診断を開催しました。

今年は、共済会役員が受診のよびかけを広げ、受診者が増加。昨年の201人から222人へと、21人増えました。

事業主である会員が従業員によびかけて受診する「事業所健診」も、昨年の13事業所・62人から14事業所・82人へと、1事



9月19日、おかたに病院では48人が受診しました。

記帳会

【日時】
11月20日(水)
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓

絵手紙教室

【日時】
11月19日(火)
10:00

10月作品

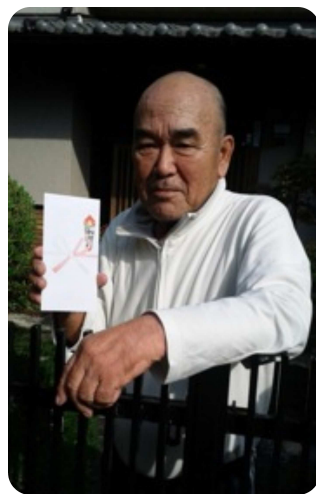


業所20人増えました。

今年、新たに事業所健診にとりくんだNさん(建材販売)は、大安寺支部(従業員を含め11人が受診。手ごろな費用で、心電図などメニューも充実。来年もぜひ受けたい」と話していました。毎年、事業所健診にとりくむKさん(水道工事 南支部)は、仕事が終わってからの受診できるので、助かります」と話し、Uさん(土木工事 木安寺支部)は、病院スタッフの丁寧な対応に、従業員の評判もよかったよ」と話していました。

三輪昭三共済会会長(大工)は10月31日、おかたに病院での集団健診で、参加者の声を聞き取りました。三輪会長は、個人で受診するより、集団で受診する方が受診しやすいと話すが多く、集団健診の重要性を再確認した」と話していました。さらに、引き続き、集団検診の活動を通じ、命と健康を守り合う民商共済会の魅力を広げ、仲間を増やすため努力したい」と意気込みを語りました。

共済会「こんなにももらえるの」 長寿祝金



を訪問。長寿祝金(5万円)を手渡しました。

祝金を受け取った井上さんは「こんなにももらえるの?」とにっこり。嶋守副会長が、あらためて共済会のしくみを説明し、全国の仲間からのお祝いです。全国の仲間からのお祝いです。これからもご商売をがんばって下さい」と話すと、井上さんはありがとうございます。これからもがんばるわ」と応えました。

高すぎる国保料を 引き下げる 減免を申請しましょう

「国民健康保険料が高すぎて払えない」の声が広がっています。「売上が減った」「廃業・休業」など、支払いが困難なときは、減免申請で国保料が下がります。申請書書き込み会と集団申請にご参加下さい。

書き込み会

11/13(水)
13:30~15:00
奈良民商5階
帳簿・納付書・印鑑

集団申請

11/27(水)
12:45集合
奈良市役所1階
市民ホール

ジャパン・フローリスト・オブ・ザ・イヤー

藤澤寛さん(大安寺支部)が4回出場



Smile Flowers misaki
奈良市大安寺西3-11-16-2
TEL 0742-93-3878



大安寺地域で生花店を営む藤澤寛さんは毎年、全国のフジテレビフラワーネット加盟店(1700店)の頂点を決める『ジャパン・フローリスト・オブ・ザ・イヤー~日本花職杯~』に出場し、技術を磨いています。

頂点めざしてチャレンジ

ジャパン・フローリスト・オブ・ザ・イヤーとは、フラワーデザイン日本一を競うコンテストで、年1回、全国13ブロックの決勝戦の予選を勝ち抜いた32人の代表が公開競技を行い、優勝者を決定します。優勝者は世界大会への出場資格も獲得します。

6回目の出場となる藤澤さんは、奈良県予選、関西大会を見事に勝ち上がり、10月17日、18日の両日、東京で開催された全国大会に4回目の出場を果たしました。

今年のテーマは「花で拓く希望の新時代」。コンテストは、観客の前でのパフォーマンスという形で、全員一斉に予選がスタートします。出場者たちは1時間で花束とアレンジメントの2つの作品を仕上げます。基礎技術、デザイン性、完成度、主旨、テーマに基づいた作品か否か、ステージ評価などを基準に審査され、得点が与えられます。作っている時の立ち居振る舞いやごみの片付け方まで審査されるため、倒れる位、神経を使う」と藤澤さんは話します。

予選の上位10位がファイナリストとなります。ファイナルでは、ヘッドドレスとブーケを1時間で仕上げ、モデルに装着します。惜しくも、ファイナリスト入りはなりませんでしたが、今年の優勝者は、19年チャレンジしてやっとつかんだ優勝。僕なんて、まだまだ青い」と藤澤さんは話します。

全国の強者が集まる場所なので、すごく勉強になる。これからも創作活動に励み、いっそう技術を磨きたい」と語る藤澤さん。頂点をめざすチャレンジは続きます。

『秋の運動』目標達成を！被災者を支援しよう！



奈良民商は10月28日、常任理事会を開催し、浜中達也会長=製菓=(大安寺支部)、嶋守秀利副会長=印刷関係=(南支部)をはじめ、9人が参加しました。

参加者たちは、この間の『秋の運動』で商工新聞読者15人、会員4人の仲間を迎えた成果を確認。最終盤の11月、「支部目標を達成しよう」と話し合いました。また、「台風19号の災害で被災した仲間を支援しよう」と救援募金にとりくむことも決めました。この会議で、参加者から支援募金が21000円が寄せられました。



11月の予定

日時	催事内容	場所
11月13日(水) 13:30	国保減免書き込み会	民商5階
11月15日(金) 19:00	奈良民商共済役員会(夜の部)	民商2階
11月16日(土) 13:30	奈良市母親大会	生涯学習センター
11月18日(月) 13:30	奈良民商共済役員会(昼の部)	民商2階
11月19日(火) 10:00	絵手紙教室	民商3階
11月19日(火) 13:30	婦人部世話人会	民商5階
11月20日(水) 13:30	記帳会	民商5階
11月20日(水) 15:00	自治体キャラバン	奈良市役所